

2014年9月

GIF(Global ILL Framework)参加館 御中

紀伊國屋書店学術情報商品部
学術情報商品部 OCLC センター

GIF 決済時の OCLC 決済システム(IFM) 利用料について

拝啓

平素は格別のお引立を賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、国公私立大学図書館協力委員会様及び国立情報学研究所様と AAU/ARL/NCC (Association of American Universities / Association of Research Libraries / North American Coordinating Council on Japanese Library Resources(北米日本研究資料調整協議会)様の GIF(Global ILL Framework)プロジェクトにおける米国との複写・貸借の決済には、OCLC(Online Computer Library Center)の決済システム(IFM)をご利用いただいております。

この度、IFM 決済システムをご利用の参加館様には、毎回決済毎に OCLC から IFM transaction fee(IFM 利用料)が請求されることになりましたので、ご案内申し上げます。

皆様のご理解を賜りますよう、何卒宜しく願い申し上げます。

敬具

記

1.適用時期 2015年4月～

2.IFM 利用料

紀伊國屋からの請求時に、従来からの ILL 料金+手数料+消費税に加えて、米国への依頼レコード(IFM が成立したもの)1件につき US\$0.30 の IFM 利用料が加算されます。

なお、今回の追加課金に伴う NACSIS-ILL システム上の変更はありません。ILL レコードに記入する料金に IFM 利用料を加算いただく必要もありません。

3. 今回の追加課金の経緯

IFM (Inter-Library Loan Fee Management) サービスは、ILL リクエスト処理費用の会計処理における図書館様の負担を軽減するため、OCLC が WorldShare ILL サービスとともに提供している決済サービスです。OCLC は、IFM サービスの利用があった場合、月次で依頼館様へ請求書と明細を送付し、受付館様に代わって依頼館様から費用を徴収し、受付館様に支払いを行っております。紀伊國屋書店は、日本の GIF 参加館様への OCLC 登録サポートや日本の GIF 参加館様への OCLC の請求・支払処理の代行業務をさせていただきます。

これまで、OCLC の IFM サービスでは、受付館様と依頼館様の決済を実費にてご提供しておりましたが、そのシステム維持にコストがかかっていることから、この度、OCLC は、2014 年 7 月 1 日より、依頼館様に対し IFM サービスの利用 1 回につき US\$0.30 を IFM transaction fee (IFM 利用料) として請求させて頂くことになりました。

しかしながら、GIF プロジェクト参加館様につきましては、国立情報学研究所様と OCLC の契約更新日 (2015 年 4 月 1 日) 以降の決済より IFM 利用料を請求させていただきます。

ご参考のため、OCLC からの英文ご案内及び日本語要約もご覧ください。

4. お問い合わせ先

IFM 利用料につきまして、ご不明な点がございましたら、紀伊國屋書店の最寄りの営業所、営業担当もしくは紀伊國屋書店学術情報商品部 OCLC センターまでお問い合わせください。

紀伊國屋書店学術情報商品部 OCLC センター
〒153-8504 東京都目黒区下目黒 3 丁目 7 番 10 号
TEL 03-6910-0516
FAX 03-6420-1363
E-Mail oclc@kinokuniya.co.jp

以上



OCLC Asia Pacific
6565 Kilgour Place
Dublin, OH 43017-3395
USA

T +1-614-764-6099
F +1-614-764-4331
E AsiaPacific@oclc.org

Friday, June 19, 2014

Dear OCLC WorldShare Inter-Library Loan (ILL) Service Users in Asia:

As you may be aware, OCLC recently redesigned and reintroduced the ILL service on WorldShare platform.

WorldCat, the global union catalog of library collections, composed of 330 million titles of library information resources and over 2.2 billion holding information, discloses the information of library collections available worldwide, and the names of libraries where the library resources can be found. This huge amount of information makes the OCLC's global inter-library loan service possible.

When libraries borrow library information resources from other libraries, the lending library oftentimes charges the borrowing library a fee for processing the ILL request. This fee is indicated in the lending library's ILL policy available through WorldShare ILL Service.

When a library borrows from tens or hundreds of libraries, and also lends to tens or hundreds of libraries, the accounting of these fees charged by lending libraries becomes a big burden to the staff. To ease this burden, OCLC offers IFM (Inter-Library Loan Fee Management) service in association with the WorldShare ILL Service. In other words, OCLC collects fees from borrowing libraries in behalf of lending libraries, and pays the fees collected to the lending libraries. OCLC consolidates these fee transactions, and sends a statement and an invoice when applicable to the borrowing and the lending libraries to settle the ILL accounts monthly.

Effective on July 1, 2014, OCLC charges borrowing libraries an IFM transaction fee to recover the cost of the IFM service. For libraries in Asia, we will begin the charge of US\$0.30 per IFM transaction to borrowing libraries at the time of the library's next renewal of the ILL service. However, when libraries become a user of WorldShare ILL Service for the first time, OCLC will begin charging this IFM transaction fee at the time these libraries become users of WorldShare ILL Service. This IFM transaction fee is in addition to (1) the annual WorldShare ILL Service subscription fee, and (2) the ILL fee that the lending libraries might charge the borrowing libraries.

Your understanding of the introduction of this IFM transaction fee is much appreciated.



OCLC Asia Pacific
6565 Kilgour Place
Dublin, OH 43017-3395
USA

T +1-614-764-6099
F +1-614-764-4331
E AsiaPacific@oclc.org

2014年7月19日（金）

アジア地区 OCLC WorldShare Inter-Library Loan (ILL) サービス利用機関御中

皆様既にご承知かもしれませんが、OCLC は近頃、ILL サービスのデザイン変更と WorldShare プラットフォームへの統合を行いました。

WorldCat (3億3,000件の図書館所蔵資料情報と22億件以上の所蔵情報から成る図書館リソースのグローバル共同目録) は、世界中で利用可能な図書館所蔵資料の情報、またそれらの資料を入手できる図書館についての情報を公開するものです。これらの膨大な蓄積情報により、OCLC のグローバルな ILL サービスは成り立っています。

図書館が必要な情報資料を他館から借り受ける時、貸出館はしばしば借受館に対し ILL リクエストの処理費用を請求します。この費用は WorldShare ILL サービスにおいて、貸出館の ILL policy 情報として示されています。

ある図書館が、何十、何百という図書館から資料を借り受け、そしてまた何十、何百という図書館へ資料を貸し出す場合、貸出館から請求される ILL リクエスト処理費用の会計処理は、図書館スタッフによって大きな負担となります。この負担を軽減するため、OCLC は WorldShare ILL サービスとともに、IFM (Inter-Library Loan Fee Management) サービスを提供しています。言い換えれば、OCLC が貸出館に代わって借受館から費用を徴収し、集めた費用を貸出館に支払っているということです。OCLC はこれらの費用のやりとりを一元管理し、IFM サービスの利用があった場合、月次で借受館へは明細と請求書を送付、貸出館へは支払いを行っているわけです。

2014年7月1日より、この IFM サービスにかかる費用回収のため、OCLC は借受館に対し IFM transaction fee (IFM 利用料) を請求することとなりました。アジア地区の図書館に対しては、各館の次回 ILL サービス契約更新日より、IFM サービスの利用 1 回につき US\$0.30 を請求させていただきます。ただし、今後新たに WorldShare ILL サービスの利用を開始する図書館に対しては、IFM サービスご利用初回からの請求とさせていただきます。IFM 利用料は、(1)WorldShare ILL サービス年間契約料金、ならびに(2)貸出館の判断により借受館へ請求される ILL 料金に加え、別途請求される費用です。

当 IFM 利用料の導入につき皆様のご理解を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。